

市の将来像の考え方について（案）

第1次総合計画策定時には想定していなかった東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所事故の発生により、本市を取り巻く情勢は大きく変化しました。

こうした背景を踏まえ、明るい未来を市民が一丸となり築いていくにふさわしい、新たな将来像を掲げるものとします。

新たな将来像の検討にあたっては、市民意識調査の結果や意見等を踏まえながら、「ひと」や「自然」に焦点をあてたものとし、10年後の姿を描きます。

なお、市民意識調査などで多かった意見やキーワードなどをもとに案を作成し、地域懇談会などで周知を行いながら市民の意見を求めます。

【参考：第1次総合計画の将来像及び基本理念】

（将来像）水と緑と心が結びあう 未来に輝くまち もとみや

（基本理念）

- ①豊かな自然を守り、市民が生きがいのもてるまちづくりをめざします
- ②地域の主体性と歴史を尊重しつつ、市民相互の融和に努めます
- ③地域の特性を活かし、発展するまちをめざします